

第50回 全国高等専門学校体育大会

バスケットボール競技



平成27年8月16日女子決勝

鈴鹿工業高専 (東海北陸地区)	64	<table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td><td style="padding: 0 5px;">17</td><td style="padding: 0 10px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">7</td><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td><td style="padding: 0 5px;">16</td><td style="padding: 0 10px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">18</td><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td><td style="padding: 0 5px;">13</td><td style="padding: 0 10px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">11</td><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td><td style="padding: 0 5px;">18</td><td style="padding: 0 10px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">13</td><td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table>		17	—	7			16	—	18			13	—	11			18	—	13		49	長野工業高専 (関東信越地区)
	17	—	7																					
	16	—	18																					
	13	—	11																					
	18	—	13																					

第1P

互いにマンツーマンディフェンスでスタートする。鈴鹿は#11, 長野は#4がそれぞれドライブからのレイアップシュートで得点をあげる。鈴鹿は#4のローポストプレーや#11の3Pシュート, #8のハイポストからのジャンプシュートなどで立ち上がり6分で鈴鹿11-2長野とする。ここから長野は#4が連続で得点をあげ鈴鹿17-7長野で第1Pを終える。

第2P

鈴鹿はガード陣が積極的にドライブをしかけオフェンスを展開し, #4や#17が得点をあげる。長野も#6のハイポストプレーを起点に#9の3Pシュートや#6のインサイドプレーで得点をあげる。一進一退の攻防が続く中, 残り3分長野はプレスをしかけ#11, #6が連続で得点を決め鈴鹿29-23長野と6点差とする。一方の鈴鹿もガード#7のアシストで#5らが得点し流れをつかませない。鈴鹿33-25長野で前半を終える。

第3P

前半同様両チームマンツーマンディフェンスでスタート。鈴鹿は#7のレイアップやリバウンドシュートで, 長野は#4の3Pシュートや#6のインサイドプレーで得点する。両チーム譲らぬ展開のまま時間は経過していく。鈴鹿46-36長野で第3Pを終える。

第4P

開始早々, 長野は#9のドライブ, #6のインサイドプレーで連続得点をあげ6点差とする。流れが変わるかに思われたが鈴鹿#7がここから連続得点をあげ鈴鹿50-40と再び点差を2桁とする。このまま鈴鹿がリードを保ち鈴鹿64-49長野で試合終了。鈴鹿が7連覇を果たした。